

参加費 無料

市民参加型 公開講演会

3.1 Fri

13:45 ~ 14:45

蓬峯殿 室蘭市宮の森町1-1



JSED2019の開催にあわせ、市民のみなさまを
 対象とした講演を開催いたします。
 みなさまのお越しをお待ちしております

「平成30年北海道胆振東部地震と北海道のテクトニクス」 Tectonics in Hokkaido and the 2018 Eastern Iburi Earthquake



北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター長 教授

高橋 浩晃 (たかはし ひろあき) 先生

略歴：

1998年北海道大学理学研究科地球惑星科学専攻博士後期課程修了。

北海道大学助手、ハワイ大学地球物理惑星学研究所客員研究員、国際協力事業団ケニア測量地図学院域外講師、北海道大学准教授、東京大学地震研究所客員准教授等を歴任。日本地震学会若手学術奨励賞、日本地震学会論文賞、日本火山学会論文賞を受賞。

2017年4月より現職。中国地震局地震予測研究所客員教授を併任。

環境科学・防災研究センターとして



当センターは、地球環境の改善と地域環境の保全に貢献するとともに、自然災害に対する防災技術や防災システムを構築することを目的として設立され、研究分野の枠を超えた連携を強みとして、今日まで活動を続けてまいりました。

ここ数年間で、大地震による甚大な被害が多く発生しており、ますます高まる暮らしの安全と安心への願いを、工学の分野からアプローチし続けてきました。

毎年、研究成果の研鑽、公開の場として JSED (※1) を開催しております。市民のみなさまに私たちの取り組みを身近に感じていただけるよう、JSED の特別プログラムとして記念講演を開催いたします。

※1 Joint Seminar on Environmental Science and Disaster Mitigation Research

室蘭工業大学 環境科学・防災研究センター

 ○主催／室蘭工業大学 環境科学・防災研究センター
 自然災害研究協議会 北海道地区部会

TEL. 0143-46-5993

E-Mail jsed2019@mmm.muroran-it.ac.jp